

高齢者について

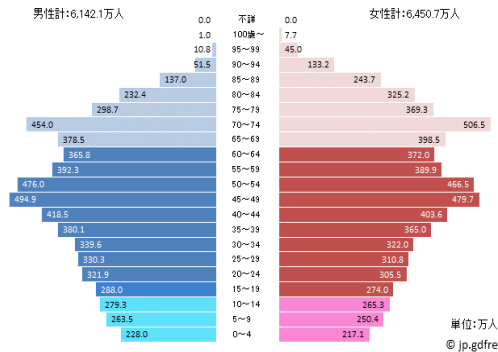
メンバー：中島龍我

山本光毅 竹野康平
福村晴希 鈴木湊太
土屋勇太 湯浅心愛

私たちは、高齢者について調べました。
単純なことから深いことまで自分たちが気になっていることについて調べました。

高齢者とは 65歳以上からを指す!!

日本の2022年1月1日の人口構成(住民基本台帳ベース、総人口)



高齢者とは、65歳以上からを指します。

2023年9月時点で高齢者3623万人います。

ちなみに、2021年度9月時点で100歳以上の高齢者は8万6510人にいます。

近年は少子高齢化が続いています。

高齢者の区別

65歳～74歳	前期高齢者
75歳以上	後期高齢者
85歳以上	超後期高齢者

次に高齢者の区別について話します。

高齢者は主に3つのグループに分かれます。

65歳以上から74歳までを前期高齢者といい、

75歳以上を後期高齢者、85歳以上を超後期高齢者といいます。

高齢者はどうして割引??

外出の機会を増やし、健康を維持してもらうため



割引にすることによって・・・

- ①よく外出をすることができる
- ②健康を維持しやすくなる
- ③介護の不必要

皆さんは映画館に行くことがあると思います。

私は映画館に行くと、シニア割引という言葉を目にします。

そこで私はなんで高齢者は割引なのかという疑問を持ちました。

高齢者割引が作られた目的は、外出を控えがちな高齢者に対し外出の機会を増やし、身体的にも健康を維持してもらうためです。

割引にすることによって

- ・よく外出をすることができる
- ・健康を維持しやすくなる

などです。

高齢者の病気

高齢者が病気になりやすいのは免疫力の低下が原因です。免疫機能は60歳以上になると20代の約半分の免疫力になってしまいます。そのため、様々な病気などにかかりやすくなるのです。

高齢者に最も多い病気は認知症です。続いて脳卒中などの脳血管疾患、衰弱などです。または、心筋梗塞や狭心症、糖尿病、パーキンソン病なども多く見られます。

高齢者の最も多い病気は認知症で他に脳卒中などの脳血管疾患、衰弱、心筋梗塞、狭心症、糖尿病、パーキンソン病なども多く見られます。高齢者が病気になりやすいのには免疫力の低下が原因になっていて免疫機能は60歳以上になると20代の約半分の免疫力になってしまいます。

日常生活に支障のある病気

認知症・・・一旦正常に発達した脳が何らかの原因で記憶、判断力が失う

日常生活がうまく行えなくなるような病的状態

脳卒中・・・手足の麻痺、言語障害、視野、視力の障害などの症状

糖尿病・・・ 血糖値が高くなる病気
人工透析が必要になることがある。

日常生活に支障のある病気として、認知症、脳卒中、糖尿病があります。認知症では一旦正常に発達した脳が何らかの原因で記憶、判断力を失い日常生活がうまく行えなくなるような病的状態をいいます。脳卒中は手足の麻痺、言語障害、視野、視力の障害などの症状です。糖尿病とは血糖値が高くなる病気で、人工透析が必要になることがあります。

高齢者が不自由に感じること

- ・高いところに手がとどかない
- ・家電製品の使い方がよくわからない
- ・本や新聞、テレビが見づらい、疲れる
- ・びんのふたが開かない
- ・白と黄色、緑と青、黒と青との配色は区別しにくい
- ・お風呂もトイレも寒い
- ・筋力が落ちていてゴミ出しが大変

高齢者が不自由に感じる場所として、

- ・高いところに手が届かない
- ・家電製品の使い方がよくわからない
- ・本や新聞やテレビが見づらい
- ・びんのふたが開かない
- ・白と黄色、緑と青、黒と青との配色は区別しにくい
- ・お風呂もトイレも寒い
- ・筋力が落ちていてゴミ出しが大変などがあります。

高齢者が不自由な理由

高齢者が不自由と感じるのは目は近くのものが見えにくくなる、耳は聞こえにくくなる、腕手の筋力が低下する、膝や足の動きが悪くなり転倒しやすくなるなど年齢を重ねることで少しずつ身体に変化ができてくることに関係している。

高齢者が不自由と感じるのには目は近くのものが見えにくくなる、耳は聞こえにくくなる、腕手の筋力が低下する、膝や足の動きが悪くなり転倒しやすくなるなど年齢を重ねることで少しずつ身体に変化ができてくることに関係しています。

高齢者が抱える生活上の問題

困ること

力仕事 家事 安眠

日々やらずに避けて生活するにつれて苦手意識を持つようになると衰えがより強くなります。

しかし、困っていると答える人は意外と少ない

高齢者が抱える生活上の問題としては、力仕事、家事、安眠が困っていて日々やらずに避けて生活するにつれて苦手意識を持ち、衰えがより強くなることです。しかし困っていると答える人は意外と少ないのが現状です。

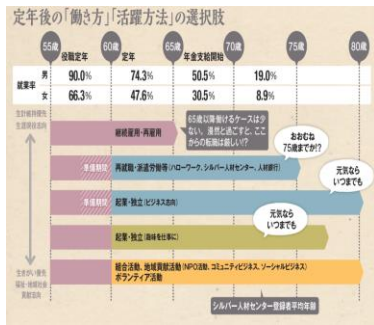
高齢者の一人暮らし

独居老人(一人暮らしの高齢者)の割合は年々増加しており2015年には高齢者のうちの34%が一人暮らしをしています。

2040年には896万人が独居老人になると言われています。独居老人になると生きる楽しみや活力がなくなり日々の張り合いがなくなり、孤独死になりやすくなります。

独居老人の割合は年々増加しており2015年には高齢者のうちの34%が一人暮らしをしていて2040年には896万人が独居老人になると言われていて独居老人になると生きる楽しみや活力がなくなり日々の張り合いがなくなり、孤独死になりやすくなります。

定年後の働き方



- ▶ 定年後も働くには、しっかりと準備しておかないと難しいところがあります。
- ▶ 定年後はアルバイトやパートが主流となって、収入が少なめになっています。
- ▶ 図のように、年を重ねるほど再就職率は減っていきってしまうので、定年前からしっかりと準備をしたほうが良いです。

定年後にも働くには、しっかりと準備しておかないと難しいところがあります。定年後にはアルバイトやパートが主流となって、収入が少なめになっていて図のように、年を重ねるほど再就職率は減ってしまうので、定年前からしっかりと準備をしたほうが良いです。

再就職するために

- ・ 定年後仕事に就きやすくするために
 役立つスキルを身につけておく
 先に求人をさがしておく
 交友関係を広めておく
 など
- ・ 定年後にやりやすいオススメの仕事
 観光ガイド
 警備・清掃
 など

再就職するためには定年後仕事に就きやすくするために役立つスキルを身につけておいたり先に求人をさがしておいたり交友関係を広めておいたりしておくが良いです。

定年後にやりやすいおすすめの仕事としては観光ガイドや警備・清掃などがあります。

年金について

年金・・・高齢期の生活の基本的な部分を支えるため、終身または一定

期間にわたって毎年定期的、継続的に決まった金額が給付される年金制度のもとで支給されるお金のこと



簡単に言うと定期的にお金がもらえること

公的年金制度



年金とは高齢期の生活の基本的な部分を支えるため、終身または一定期間にわたって毎年定期的、継続的に決まった金額が給付される年金制度のもとで支給されるお金のことです。簡単に言うと定期的にお金がもらえることです。

年金を貰うためには

▶ 年金を貰うためには保険料を払う必要がある

国民年金は月額16520円

厚生年金は給料の18.3%

18.3%のうち半分は会社が負担する

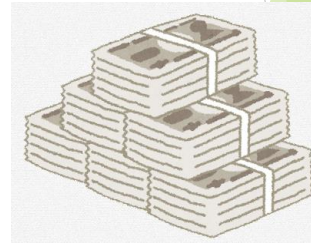
給料が30万円の人ならば30万円の

9.15%の27450円

支給される国民年金は平均5.6万円

厚生年金は平均9万円

どちらも入っている人は14.6万円ほど
もらえる



年金を貰うためには保険料を払う必要があり国民年金は月額16520円厚生年金は給料の18.3%で18.3%のうち半分は会社が負担します。支給される国民年金は平均5.6万円、厚生年金は平均9万円貰えてどちらも入っている人は合計14.6万円ほど貰えます。

まとめ(わかったこと)

- ・高齢者は外出をすることによって、健康を維持できる
- ・高齢者の病気は日常生活に影響があることが分かった
- ・高齢者は不自由が多いから困っていたら率先して助けることが大切
- ・独居老人が増えている中で孤独死を減らすために様々な人が関わりあうことが大切
- ・定年後のために若いうちから備えておくことが大切
- ・高齢者になってからの備えのために若いうちにたくさん稼いでおくことが大切

調べ学習をして

- ・高齢者は外出をすることによって、健康を維持ができる
- ・高齢者の病気は日常生活に影響がある
- ・高齢者は不自由が多いから困っていたら率先して助けることが大切
- ・独居老人が増えている中で孤独死を減らすために様々な人が関わりあうことが大切
- ・定年後のために若いうちから備えておくことが大切
- ・高齢者になってからの備えのために若いうちにたくさん稼いでおくことが大切だとわかりました。